

スマートコミュニティ実現に向けた 新ビジネス検討ワークショップのご案内

現在、スマートコミュニティ（再生可能エネルギーを含めたエネルギーを効率的に活用するシステム及び社会）の実現に向けた取組みが各地で行われています。スマートコミュニティの実現には、そもそもその地域をどのような姿にしたいのかを検討し、地域が抱える課題解決につながるソリューション提案を行う必要があります。

本ワークショップでは、農業・福祉・交通の分野に焦点を当て、スマートアグリ・スマートヘルスケア・スマートモビリティに関する新たなビジネスを検討する為に、市場ニーズとして地域が抱える課題と技術シーズとして大手企業の開放特許をご紹介します。

そして、ワークショップにて参加者全員で新たなビジネスのアイデアを検討し、今後のアイデア具体化検討のご支援をしていきたいと考えております。

ぜひ、この機会にご一緒に新たなビジネスを検討してみませんか？

【開催日時】2016年12月8日（木）13：30～17：00

【開催場所】アクトシティ浜松 研修交流センター401会議室

（静岡県浜松市中区中央3-9-1）地図：<http://www.actcity.jp/about/pdf/accessmap.pdf>

【定員】50名

【参加費】無料

【主催】株式会社日本能率協会コンサルティング

【後援】浜松市、公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構、公益財団法人静岡県産業振興財団

【プログラム】

1. 活動内容の説明
 - ・知財流通可能性実証事業の説明
 - ・活動の進め方、アイデア募集について
2. スマートコミュニティ実現に向けて
 - ・スマートコミュニティとは
 - ・各地域での取組み内容
 - ・スマートコミュニティ実現に向けた課題
3. 地域が抱える課題の説明

ワークショップ① 地域課題の解決アイデア検討

4. スマートコミュニティ関連知財の紹介
 - ・（国研）宇宙航空研究開発機構（JAXA） 新事業促進部
 - ・（国研）新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO） 技術戦略研究センター
 - ・日本電気株式会社 研究企画本部

ワークショップ② 関連知財の活用アイデア検討

本ワークショップは、平成28年度中小企業知的財産活動支援事業費補助金（地域中小企業知的財産支援力強化事業）を活用した『スマートコミュニティの実現に向けた意欲的な地域における知財流通可能性実証事業』の一環となります。

スマートコミュニティに係る取り組みは各地で検討が進んでいるものの、地域の中小企業にメリット（参入機会の付与等）がある事業モデルを示せていないのが現状です。

その理由としては、スマートコミュニティに関連する技術や製品（主にエネルギーインフラや情報通信）については大手企業がコアとなる技術や知財を抱えていることに加え、スマートコミュニティという歴史の浅い分野について中小企業がどのように関われば良いか判断が難しいと考えられます。

スマートコミュニティとは、『再生可能エネルギーを含めたエネルギーを効率的に活用するシステム及び社会』を指しますが、実現の目的はまちのにぎわいづくり・産業振興・雇用創出・防災／減災など幅広い地域課題の解決であり、どのようにビジネスチャンスと捉えれば良いか検討が難しいと思われています。また、自社だけでそのような社会実現は難しく、どのように他社と協力して進めれば良いか悩んでいる企業が多いです。

本事業では、スマートコミュニティとはそもそも何か、各地でどのような取り組みを行っているのかを把握するとともに、『浜松市』『長野県坂城町』『長野県塩尻市』を舞台として、どのようなスマートコミュニティの実現が望まれているのかを検討しています。

幅広いスマートコミュニティ分野の中で、農業・福祉・交通の3分野に焦点を当て解決したい地域課題が何かを検討するとともに、大手企業の知財戦略を理解することでどのように他社と協力できるのか検討することで、スマートコミュニティへの参入余地を探ります。

その後、地域課題の解決策（新たなスマートコミュニティ）を公募し、解決策の具体化を支援させていただき、解決策の実現に少しでも近づけられればと考えております。

【お申し込み方法】

以下についてご記入頂き、メールアドレス energy_jmac@jmac.co.jp までEメールにてお申し込みください。

- ◆メール件名 : 【セミナー申し込み】12/8 浜松市・新ビジネス検討ワークショップ
- ◆会社名 :
- ◆所属・役職 :
- ◆受講者名 :
- ◆住所 : 〒
- ◆TEL :
- ◆E-mail :